

専門医試験に関するお知らせ

公益社団法人日本小児科学会
会長 岡 明
試験運営委員会
委員長 吉川哲史

令和4年9月に実施しました2022年度小児科専門医試験において、受験者2名の症例要約の一部に不正行為を認めました。書類審査により、1名に虚偽記載が、1名に診療実績を証明することができなかったことが判明しました。その後、直ちに試験運営委員会、中央資格認定委員会および理事会で厳正な調査と審議を行った結果、虚偽記載をした1名には3年間の小児科専門医試験受験資格の停止、診療実績を証明することができなかった1名には1年間の小児科専門医試験受験資格の停止処分としました。さらに、2名が所属する研修施設の指導責任医の資格を3年間停止、プログラム統括責任者の資格を1年間停止としました。また、今回の不正行為は2名の個人的なもので関連施設の他の受験者の症例要約に不正行為は見られなかったこと、施設ぐるみではないことを併せて確認しました。

日本小児科学会は不正に対し今後も厳正に対処し、社会から信頼される小児科専門医の育成に努める所存です。